

医療機関に勤務する救急救命士について

資料4-2

＜民間救急救命士養成施設(35校)における進路調査結果＞

年度	消防官	警察・ 自衛隊 ・海保	病院・ 医療機関	民間 救急	その他 ・企業	進学	就職 浪人	その他	総計 (※)
2007	451	28	30 (※3.4%)	5	52	17	245	59	※887
2008	433	14	48 (※5.7%)	2	39	29	208	71	※844
2009	437	21	43 (※5.2%)	4	43	23	182	79	※832
2010	384	13	45 (※5.8%)	5	32	21	191	90	※781
2011	410	48	78 (※8.5%)	7	48	31	223	77	※922

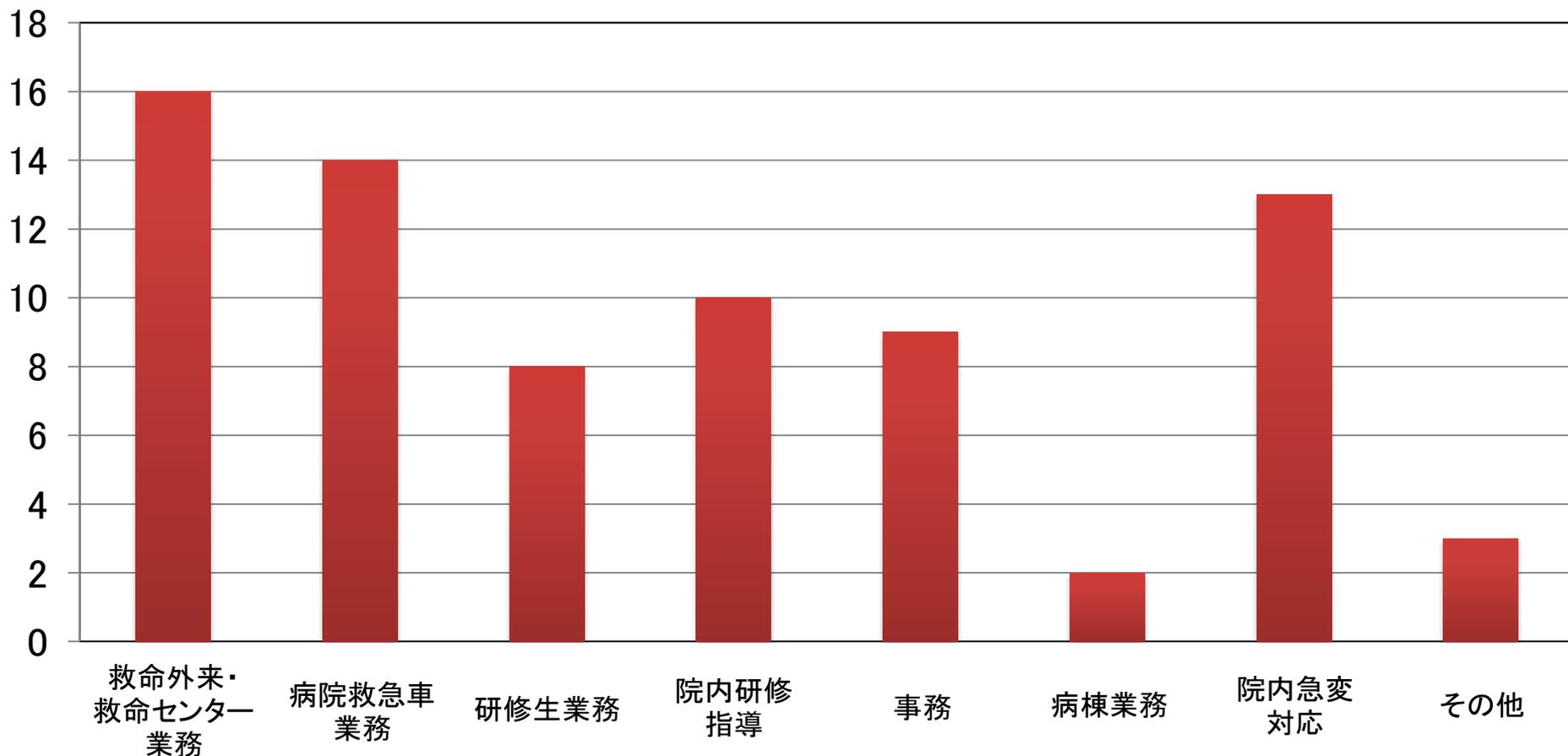
平成24年度厚生労働科学研究費補助金(地域医療基盤開発推進研究事業)「救急医療体制の推進に関する研究」(主任研究者:山本保博 先生)報告書より

(注)※は厚生労働省が報告書の数値から計算し、追記

医療機関に勤務する救急救命士について

＜病院で勤務する救急救命士の院内における役割＞

(救急救命士民間養成施設協議会参加35校卒業生が就職しているあるいはしていた40医療機関へのアンケート調査)(複数回答)



平成24年度厚生労働科学研究費補助金(地域医療基盤開発推進研究事業)「救急医療体制の推進に関する研究」(主任研究者:山本保博 先生)報告書より